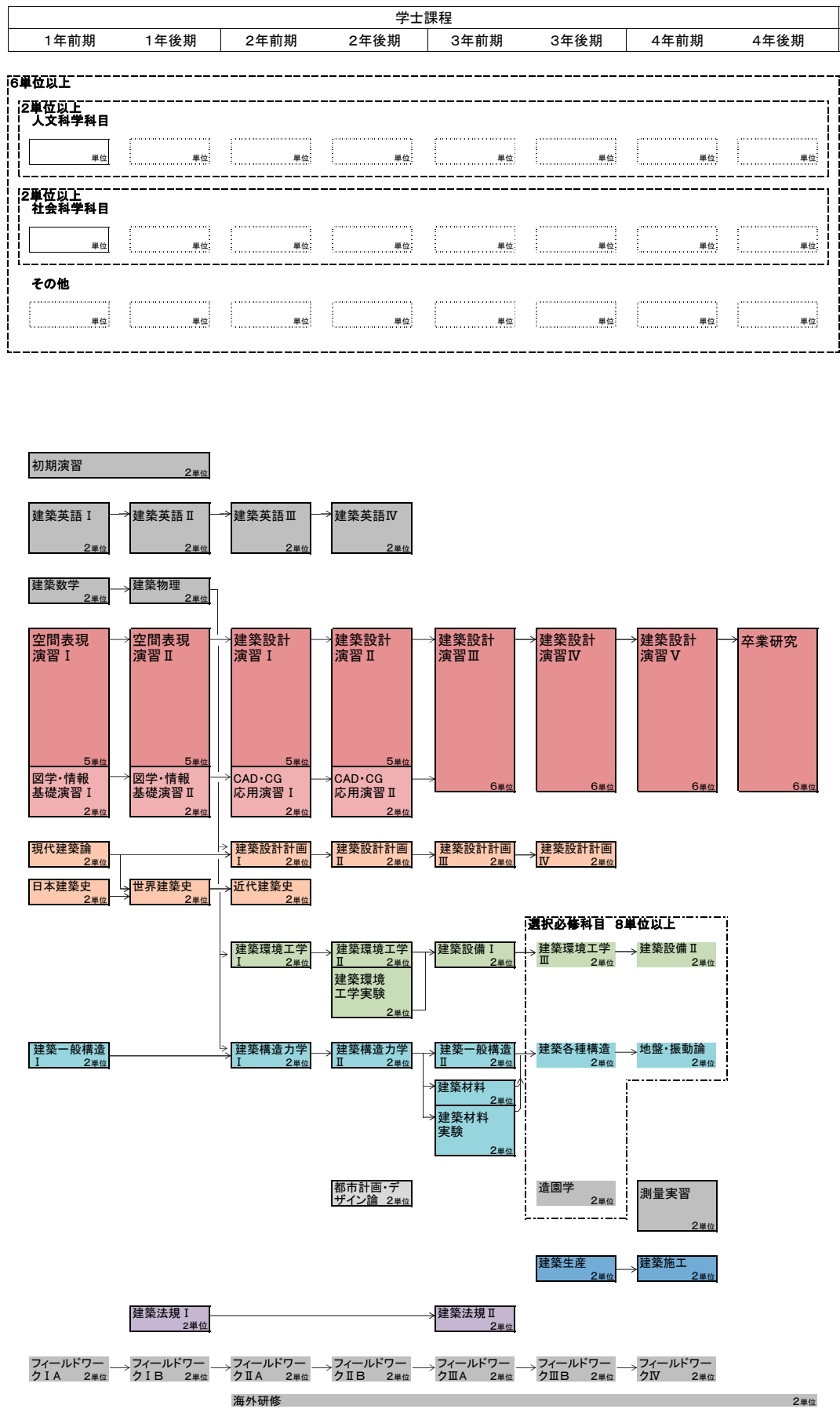


建築学科 カリキュラムツリー（平成30年度入学）

(A) 真				(B) 美		(C) 善	(D) 総合	
(A-1)	(A-2)	(A-3)	(A-4)	(B-1)	(B-2)		(D-1)	(D-2)
基礎 学力	強	用	コス ジュ ール ス	造 形 能 力	歴 史 ・ 文 化	倫 理	統 合	チ ーム ワ ー ク

基礎教育科目		共通教育科目	
科目	科目名	初期演習	
		語学	数学・自然科学
専門教育科目	演習科目	空間表現・設計演習	◎
		図学・情報	◎
	理論科目	建築計画	○
		建築環境工学・建築設備	◎
		建築構造力学・建築材料	◎
		一般都市計画・造園・測量	◎
		建築生産・建築法規	○
		建築環境工学・建築設備	○
		建築構造力学・建築材料	○
		建築環境工学・建築設備	○
基礎教育科目	初期演習	◎	
	語学	◎	
専門教育科目	演習科目	空間表現・設計演習	◎
		図学・情報	◎
	理論科目	建築計画	○
		建築環境工学・建築設備	◎
		建築構造力学・建築材料	◎
		一般都市計画・造園・測量	◎
		建築生産・建築法規	○
		建築環境工学・建築設備	○
		建築構造力学・建築材料	○
		建築環境工学・建築設備	○
基礎教育科目	初期演習	◎	
	語学	◎	



凡例	必修科目:		選修必修科目:		選修科目:	
----	-------	--	---------	--	-------	--

(A-1) 語学や諸学の基礎学力の習得、および自ら主張を社会に提案し、合意を形成できる基礎的能力を培っている。

(A-2) 構造的・構造的な点に対する安全を「強」として理解し、その基礎的技術を積極的に吸収し、演習により空間的に構成する基礎的能力を培っている。

(A-3) 機能的・環境的側面などに関する快適性(用)として理解し、その基礎的技術を積極的に吸収し、演習により最適な空間を構成する基礎的能力を培っている。

(A-4) コスト、スケジュールなど様々な制約条件を理解し、これの下で、適切な設計・施工計画を進められる基礎的能力を培っている。

(B-1) 基礎的造形能力を培っている。

(B-2) 歴史・文化・国際的な点、地球環境的な点、基礎的造形能力を培っている。

(C-1) 社会の仕組みや現代社会の問題点を理解する基礎的知識と学習できる能力を培い、自律的活動が得意な協働能力としての素養を理解している。

(D-1) 「真」「善」「美」で極めた精神世界を統合し、住環境という実在するもの、その世界に具体的に実現する基礎的能力を培っている。

(D-2) さまざまな専門家、技術者の共同の重要性を理解している。

大学院建築学専攻修士課程 カリキュラムツリー（平成30年度4月入学）

(A) 真				(B) 美		(C) 善	(D) 総合	
(A-1)	(A-2)	(A-3)	(A-4)	(B-1)	(B-2)	(C)	(D-1)	(D-2)
基礎学力	強	用	コンピュータ	造形能力	歴史・文化		倫理	統合

語学 科目	フイールド 科目	理論科目					演習科目	インターンシップ科目		短期インターン シップ
		建築法規	施工管理	環境・ 設備系	構造系	計画系		長期インターン シップ・建築設計実務		
◎							◎			
	○				◎	○	◎	○		○
	○			◎		◎	◎	○		○
	○	○	◎				○			○
							○			
	○	○		○			○	○		
	◎	◎					◎	○		◎
	○						◎	◎		○
							◎	◎		○

凡例	必修科目:	選択必修科目:	選択科目:
----	-------	---------	-------

(A-1) 語学や諸学の基礎学としての習得、およびそれらの主観性社会に還元し、合意を形成できる実践的能力を修得している。
(A-2) 語学や諸学などに対する安全性を「強」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習によって空間的に構成する実践的能力を修得している。
(A-3) 機軸性や環境負荷などに関する制約性を「用」として理解し、その基礎的・先端的技術を積極的に吸収し、演習や実習により最適な空間を構成する実践的能力を修得している。
(A-4) コスト、スケジュールなど様々な契約条件を理解し、これらの下で、適切な設計・施工計画を導き出し実践的能力を修得している。
(B-1) 建築的造形能力を握っている。
(B-2) 歴史・文化、国際社会、地球環境を理解する実践的知識を習得し直観を身に付けている。
(C-1) 社会の仕組みや現代社会の問題点を理解する能力と経験的に学習できる能力を身に付けて、自律的活動ができる職能人としての自己を形成している。
(D-1) 「真」「善」「美」で極めた技術世界を統合し、住環境として実用するモノの世界に具体的、実践的に実現する能力を修得している。
(D-2) まざまな専門家、技術者との共同の重要性を理解し、チームワークで建築をつくりこむことできる能力を修得している。

修士課程			
1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
計 62単位以上			
選択必修科目 4単位以上			
建築設計インターンシップⅠ 2単位		2単位	
建築設計インターンシップⅡ 2単位		2単位	
建築構造設計インターンシップ 2単位		2単位	
建築設備設計インターンシップ 2単位		2単位	
建築施工管理インターンシップ 2単位		2単位	
建築保存修復インターンシップ 2単位		2単位	
選択必修科目 10単位			
長期インターンシップ 10単位		長期インターンシップ 10単位	
建築設計実務 10単位		建築設計実務 10単位	
必修科目 10単位			
建築設計総合演習A 6単位		建築設計総合演習B 6単位	
建築設計技術演習A 4単位		建築設計技術演習B 4単位	
選択必修科目 8単位			
修士設計 8単位			
修士論文 8単位			
選択必修科目 4単位以上			
建築家の職能と倫理 2単位		建築設計計画論A 2単位	
建築計画マネジメント論 2単位		建築設計計画論B 2単位	
		建築設計計画論C 2単位	
選択必修科目 2単位以上			
建築構造設計論A 2単位		建築構造設計論B 2単位	
建築環境設備設計論A 2単位		建築環境設備設計論B 2単位	
建築施工管理論 2単位			
建築法規特論 2単位			
海外保存修復実習 2単位			
フィールドワークVA 2単位		フィールドワークVB 2単位	
		フィールドワークVI 2単位	
トルコ語 1単位			